

## 『食』について感じたこと

山本 渚紗（高校2年）

私がトランスで過ごした19日間は一生忘れることのない本当に素敵な日々でした。ここでは私が他国でホームステイを通して感じた『食』について述べたいと思います。

私が一番感じたのは朝食をしっかりと食べるということです。2つの家族にお世話になりましたが、2家族とも朝からしっかりボリュームのある食事の用意がありました。しかし、家庭によって差はあります。少食のご家庭や昼食・夕食の方を大事にしているご家庭の朝食は少なめです。私のホストファミリーは比較的朝からしっかり食べるご家庭でした。2種類以上のフルーツ、パンやパンケーキ、サンドウィッチなどさまざまな食べ物を用意していただきました。フリーデイには朝食レストランに行き、食事をしました。そこでトランス生に聞いてみたところ、アメリカ人は朝食を一番大切にしているとのことでした。実際トランス生が柏に滞在していた時もトランス生の体力にとっても驚いたことを今でも覚えています。ディズニーランドのアクティビティの翌日に、雨の中ではしゃいでいたり、トランスよりかなり暑い日本の気候にも慣れない中で、柏祭りの日は全力で柏踊りを踊ったりと、疲れている様子をあまり見ることはありませんでした。トランス生がとても元気に活動ができた理由は朝食や睡眠をしっかりと取っていたからだと思いました。

またアメリカ料理の象徴であるハンバーガーのことに少し述べたいと思います。皆が口を揃えてカリフォルニアで一番人気のハンバーガーショップはIN-N-OUT BURGERだと言います。正式名称はイン・アンド・アウト・バーガーと言いますが、カリフォルニアの人たちはイナナウと言います。私も滞在中に3回ほど食べました。本当に美味しいです。驚いたのは『アニマルスタイル』という裏メニューがあり、注文の際にアニマルスタイルと言うと、ハンバーガーやフライドポテトにチーズ、オニオン、ドレッシングをトッピングできます。多くの方はアニマルスタイルを注文します。日本でマクドナルドが混雑していることが多いですが、カリフォルニアではマクドナルドよりイナナウがとても混み合っていました。



さらに感じたことは、カリフォルニアの人たちは食事中にレモネードを飲むことが多いです。レストランやドリンクバーには必ずレモネードがあります。日本ではカルピスやオレンジジュース、コーラなどですが、カリフォルニアではレモネードやソーダが2種類ずつあり、日本のソフトドリンクと少し違う様子でした。ストロベリーとレモンのピンクの色をしたレモネードが人気で、スーパーでもたくさんの種類が用意されています。甘すぎず、酸っぱすぎずとても飲みやすかったです。飲み物のことで衝撃だったことはホストファミリーの冷蔵庫に green tea と表記してあるペットボトルを見つけ、アメリカでも緑茶が飲めるととても興奮し、飲んでみるととても甘いお茶でした。口に入れた瞬間とてもびっくりしたのを覚えています。アメリカの green tea は日本の緑茶とは違うため注意が必要です。

最後に私が大好きなアメリカの文化を紹介します。ホストファミリーとレストランで食事をしているときやショッピングをしているときなど、隣のテーブルに座っている方たちやすれ違った方に話しかけたり、話しかけられたりと友人や家族以外の方たちと会話をする機会がたくさんありました。またこのレストランでもスタッフとお客様がとてもフレンドリーに話している場面が多くありました。私は外交的な性格なためこのような文化がとても好きです。気になったこと、言いたいことがあれば気軽に話すことは日本ではなかなかない光景だと思います。ホストファミリーの方がよく私のことを他の方に説明し、話しかけてくださることも多かったです。トランスのみなさんは本当に素敵な方たちで私自身とても心が温まりました。

『食』に関したことだけでなく、今回のホームステイを通して学校では学べない文化の違いや価値観の違いも学ぶことができました。私の人生の中でも本当に貴重な体験をすることができました。

ここまでサポートしてくださった皆様に感謝します。本当にありがとうございました。